

まなざし

～信濃の森の仲間たちへ～

＜ 冬 休 みの 生 活 ＞

12月26日(土)から、みなさんが楽しみにしている冬休みが始まります。休み中は、学校の時間割やチャイムのない生活になるので、どうしても気持ちや暮らしがゆるみ、毎日の生活がだらだらとしてきがちです。また、年末年始をはさむので、思っている以上に時間はあっというまに過ぎていきます。なんとなく1日が過ぎていくことのないように気持ちをひきしめ、寒さに負けない身体をつくりましょう。そして、長い休みだからこそできることを計画し、最後までやり通しましょう。

次のことに心がけ、健康で安全な、楽しい冬休みをすごしてください。

☆けんこう

- ・『早ね 早おき 朝ごはん』を心がけ、規則正しい生活をしましょう。
- ・寒さに負けず、元気よく外で遊びましょう。
- ・スキー場やスケートリンクでは、きまりを守って、楽しくけがのないようにしましょう。



☆がくしゅう

- ・学習は、計画をたてて毎日取り組みましょう。
- ・※10時までは友だちをさそって遊ばないようにしましょう。
- ・冬休みまでにがんばりたりなかったところを、見直しましょう。
- ・たくさん本を読んで、心の栄養にしましょう。
- ・休みでなくてはできない作品を作ってみましょう。
- ・休み明けに向けて、ノートやえんぴつなどの学習用具をきちんとそろえておきましょう。



☆おてつだい

- ・自分にできる仕事を考え、毎日続けるようにしましょう。
- ・決めた仕事以外にもちょうせんしてみましょう。



☆保護者の皆様へお願い

休業中は家庭で過ごす時間が増え、必然的に通信可能なゲーム機やスマートフォン等に触れる機会も増えます。すでに本校でもSNSやゲームの通信によるトラブルも起きているのが現状です。使用の際には保護者の管理のもと、節度を守って使うよう、再度確認をお願いします。

☆校外生活のきまり

- ・保護者のいない友だちの家に上がって遊んではいけません。
- ・外出するときは、行き先や帰る時こくを必ず家の人に知らせましょう。
- ・帰宅時刻は4時です。暗くなるのが早いので、早めに家へ帰るようにしましょう。
- ・きけんな場所、行ってはいけない場所（川、線路、空き家、のき下、道路わきの雪山、雪にうまっている公園の遊具、除雪車付近など）では、遊んではいけません。
- ・きけんな遊び（つららをとる、かたい雪玉をなげる、火遊びなど）は絶対にしないようにしましょう。
- ・用もないのにお店（コンビニなど）に入らないようにしましょう。
- ・ゲームセンターやボウリング場、バッティングセンター、ファーストフード店、カラオケ店、イオン、アークスなどの大型店舗、千歳空港内の映画館へは、家の人と一緒になければ行けません。
- ・遊びに行く時にはお金は必要ありません。お金を持ち歩かないようにしましょう。
- ・校区外（図書館、そなえーる、サケのふるさと千歳水族館、埋蔵文化財センターなどの学習の場）に行く時は、家の人ゆるしをもらってから出かけましょう。
- ※4～6年生は、2人以上で行くこと。
- ※1～3年生は、4年生以上の人が2人以上ついて一緒に行くこと
- ・市外に行くときは、家の人と一緒に行きましょう。
- ・知らない人の自動車には乗らないようにしましょう。



☆交通安全のやくそく

- ・歩道のあるところは、必ず、歩道を通りましょう。
- ・雪で歩道がせまくなっていることもあります。広がって歩かないようにしましょう。
- ・道路を横断するときは、信号をよく見て、左右の安全をたしかめて、車が止まってからわたります。(冬道はすべるため、車は急に止まることができません)
- ・雪山のかけになって、車から歩行者が見えないことがあります。十分に気をつけましょう。
- ・道路わきの雪山には、ぜったいに上らないようにしましょう。
- ・横断中は、友だちとふざけたり、おしゃべりをしたりしないで、すばやくわたります。